令和８年度　天王寺中学校のあゆみ
―結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について―

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

Ⅰ「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

１　全国学力・学習状況調査

※英語はICT端末等を用いた、文部科学省CBTシステム（MEXCBT）によるオンライン方式 （CBT＝Computer Based Testing）で実施。

学年 実施月日		生徒数（人）	平均正答率（%）		平均無解答率（%）		平均IRTスコア 英語4技能 （）内は3技能（参考）
			国語	数学	国語	数学	
３　年	学校	178	65	64	4.5	7.3	548（544）
	大阪市	－	60	55	5.4	11.4	499（499）
4月23日	全国	－	63.9	57.0	4.9	10.4	499（499）

※IRTとは、国際的な学力調査等で採用されているテスト理論です。
　この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさし（尺度）で比較することができます。
※IRTスコアとはIRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すものです。

調査結果とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について

成果と課題

〇全国学力・学習状況調査
<国語>　本年度の全国学力・学習状況調査の国語の平均正答率は、全国と比較して1.1%、大阪府と比較して4.0%上回った。詳細を見ていくと、思考力・判断力・表現力等の「書くこと」領域の正答率において、全国平均よりも2.8%上回っており、大阪府平均よりも5.7%上回る結果となっている。また、「話すこと・聞くこと」領域については、全国平均と比べて1.5%、大阪府平均と比べて5.2%上回っている。
<数学>　数学については全国の平均正答率と比較して7.0%、大阪府平均と比較して9.0%上回っている。詳細を見ると、「数と式」領域においては13.9%、大阪府平均と比べて15.0%上回っている。「関数」領域においては、全国平均と比べて3.8%、大阪府平均と比べて5.8%上回っている。「図形」領域においては全国平均と比べ10.0%上回り、大阪府平均と比べて10.7%上回っている。また、「データの活用」領域においては、全国平均と比べて8.7%、大阪府平均と比べて12.5% 上回っている。
<英語>　全国と比較して平均(3技能)IRTスコアで45ポイント上回った。

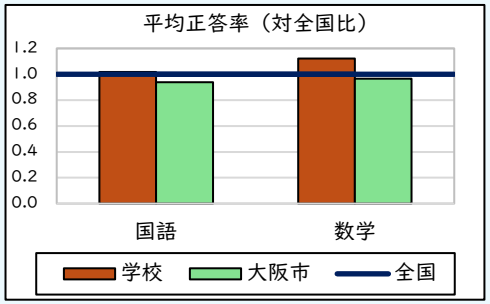
今後に向けて

学力向上に向けた教員の取り組みとして、生徒一人一人の学力や学習の課題を把握し「わかる・できる」授業を通して、基礎・基本の定着と学習意欲の向上を図る。また、教員間で生徒の学習状況や指導方法を共有し、授業改善に継続的に取り組む。学校全体で「教える授業」から「生徒が学ぶ授業」への転換をさらに進め、生徒が学ぶ楽しさや成長を実感し生涯にわたって学び続ける力を育成する。

令和８年度　全国学力・学習状況調査　教科に関する調査結果の概要（国語・数学）

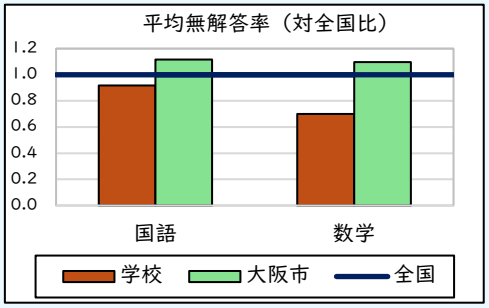
平均正答率（%）

	国語	数学
学校	65	64
大阪市	60	55
全国	63.9	57.0



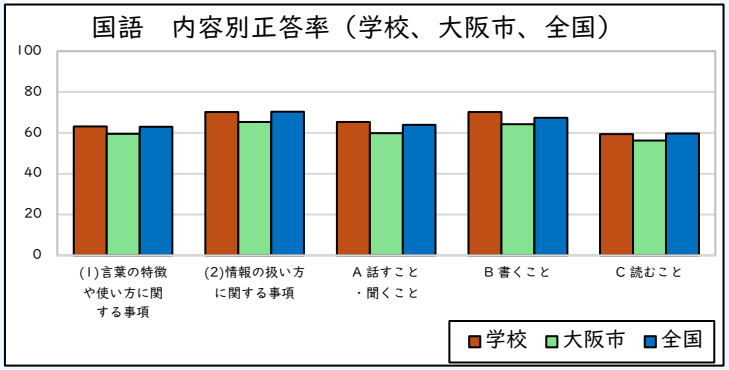
平均無解答率（%）

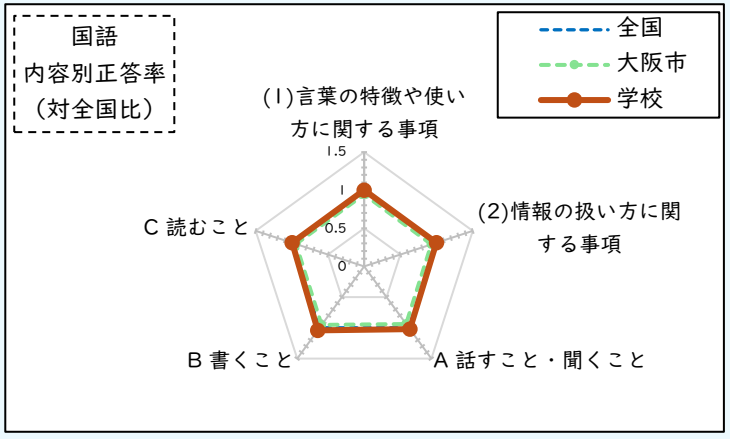
	国語	数学
学校	4.5	7.3
大阪市	5.4	11.4
全国	4.9	10.4



【国語】内容別正答率

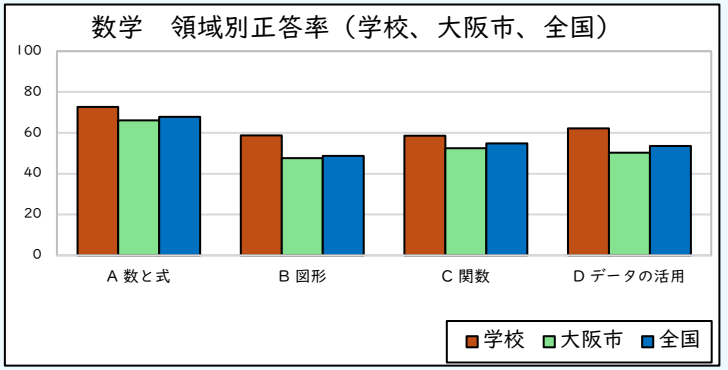
学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	5	63.1	59.5	63.0
(2)情報の扱い方に関する事項	1	70.2	65.3	70.4
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	－	－	－
A 話すこと・聞くこと	3	65.4	59.9	63.9
B 書くこと	3	70.2	64.2	67.4
C 読むこと	3	59.4	56.3	59.7

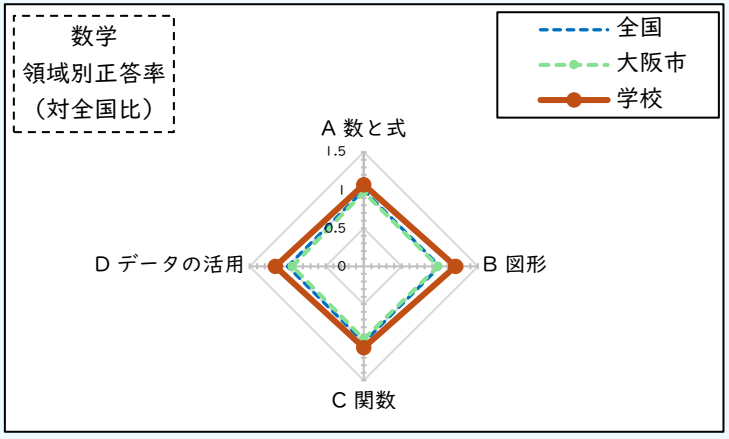




【数学】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
A 数と式	5	72.7	66.1	67.8
B 図形	4	58.7	47.6	48.7
C 関数	3	58.6	52.5	54.8
D データの活用	4	62.2	50.2	53.5

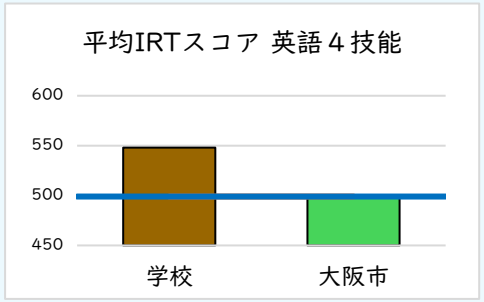




令和８年度　全国学力・学習状況調査　教科に関する調査結果の概要（英語）

英語　平均IRTスコア

学校	548（544）
大阪市	499（499）
全国	499（499）



※４技能の平均IRTスコアです

※（　）内は３技能の平均IRTスコアです

【IRT(Item Response Theory：項目反応理論）とは】

児童生徒の正答・誤答が、問題の特性（難易度、測定精度）によるのか、児童生徒の学力に よるのかを区別して分析し、児童生徒の学力スコアを推定する統計理論です。

この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさし（尺度）で比較することができます。

【IRTスコアとは】

IRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すものです。

導入する年（中学校英語は令和８年度）の全国平均を基準値とし、経年比較が可能な形で算出します。

【IRTバンドとは】

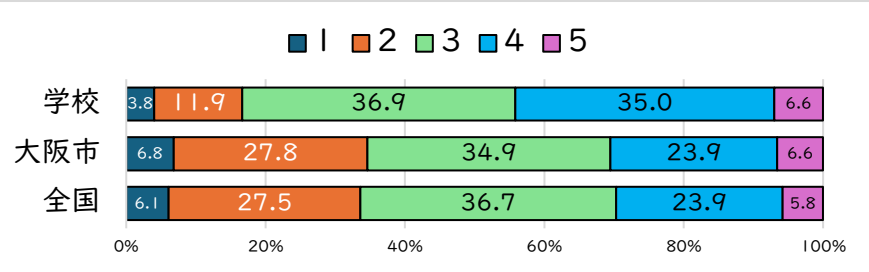
IRTスコアを１～５の５段階に区切ったものです。３を基準のバンドとし、５が最も高いバンドとなります。

※IRTスコア・IRTバンドは、難易度の高い問題にしていると高めに、難易度の低い問題に誤答していると低めに算出されます。

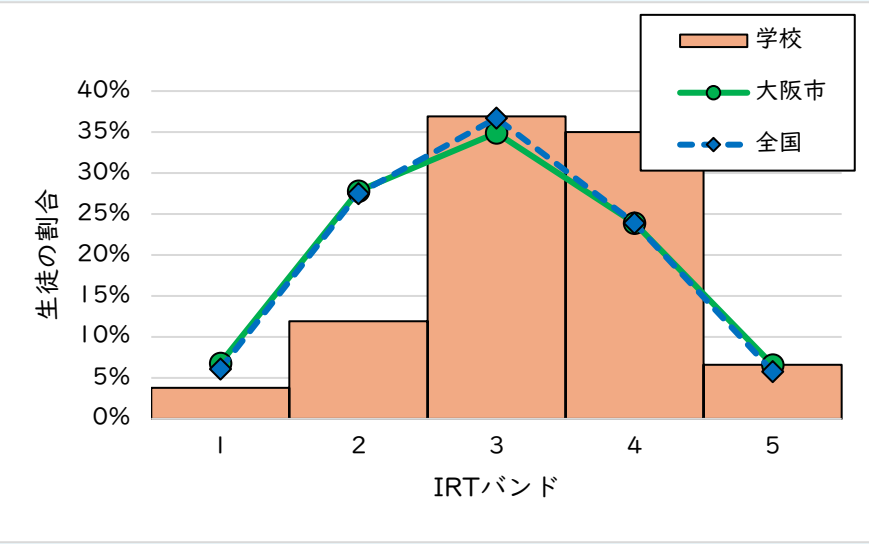
	IRTバンド分布比較（４技能）				
	１	２	３	４	５
学校	3.8	11.9	36.9	35.0	6.6
大阪市	6.8	27.8	34.9	23.9	6.6
全国	6.1	27.5	36.7	23.9	5.8

※４技能のIRTバンド分布です

IRTバンド分布比較（４技能）



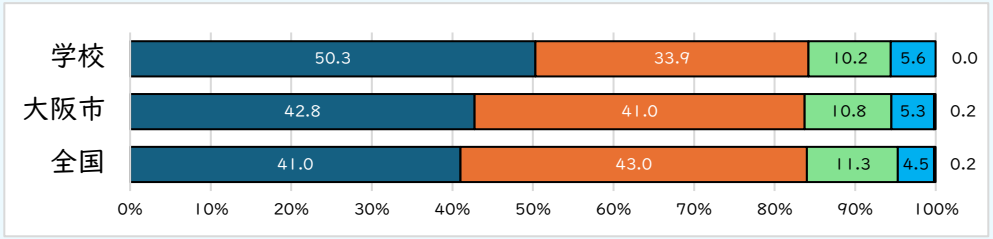
IRTバンド分布グラフ（４技能）



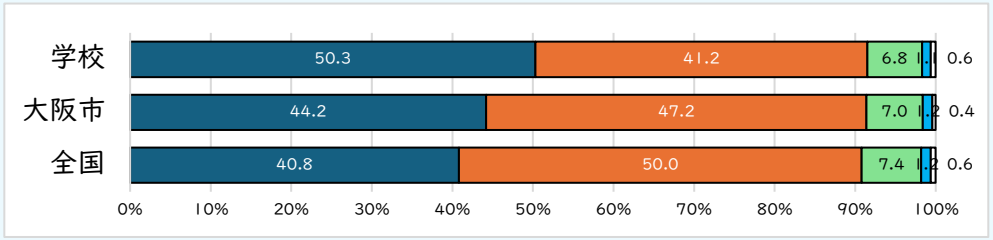
生徒質問調査より

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

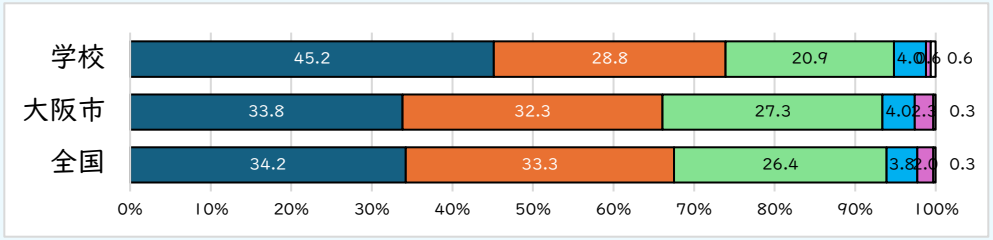
質問番号	質問事項
（８）	自分には、よいところがあると思いますか
（１１）	人が困っているときは、進んで助けていますか
（２０）	あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思いますか
（２２）	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか
（２３）	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



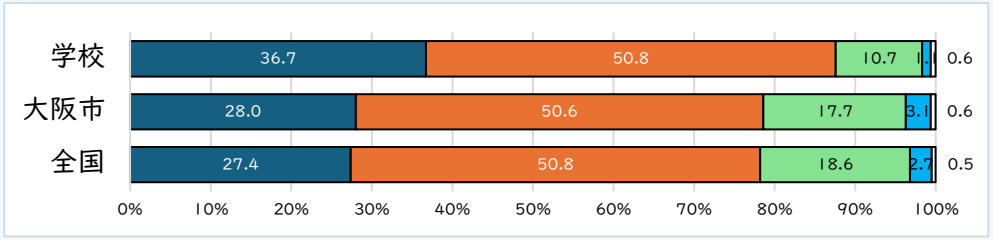
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



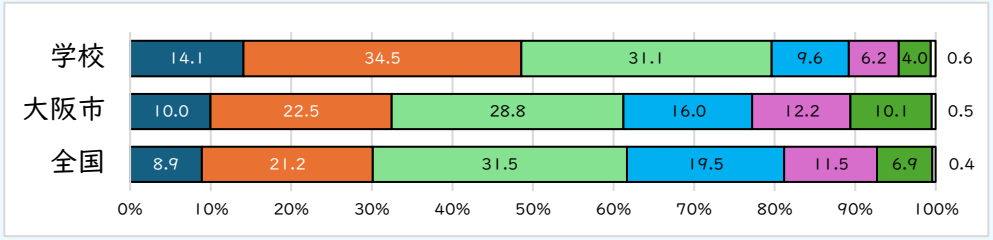
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらともいえない
4 どちらかといえば、当てはまらない
5 当てはまらない



1 できている
2 どちらかといえば、できている
3 どちらかといえば、できていない
4 できていない



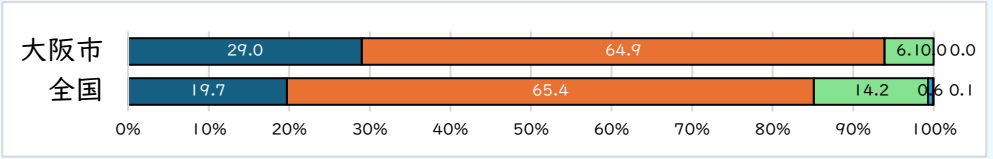
1 ３時間以上
2 ２時間以上、３時間より少ない
3 １時間以上、２時間より少ない
4 ３０分以上、１時間より少ない
5 ３０分より少ない
6 全くしない

学校質問調査より

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

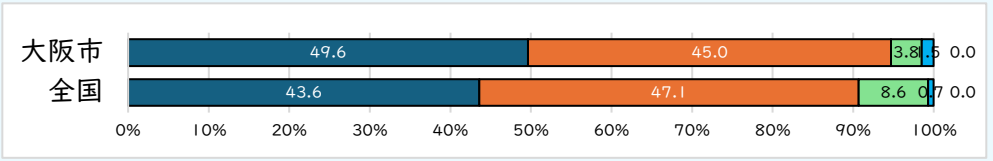
質問番号	質問事項
（7）	調査対象学年の生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか
（8）	調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか
（9）	調査対象学年の生徒は、礼儀正しいと思いますか
（10）	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行いましたか
（26）	調査対象学年の生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

【学校の回答】　2　どちらかといえば、そう思う



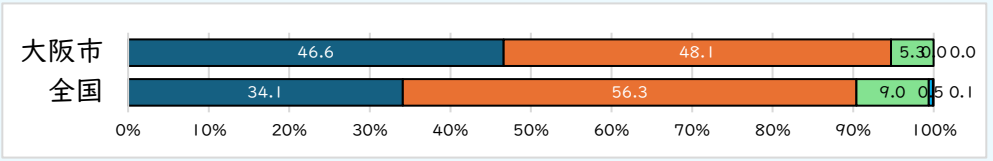
1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

【学校の回答】　1　そう思う



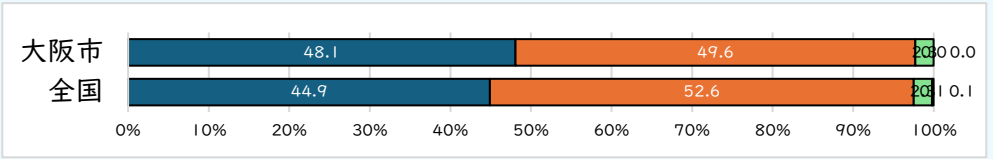
1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

【学校の回答】　1　そう思う



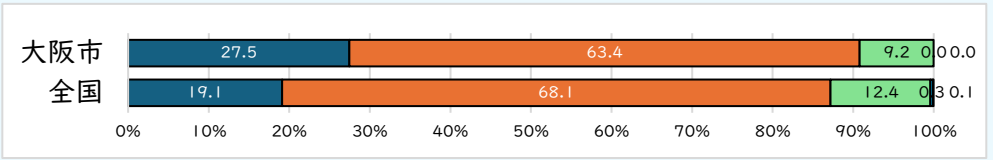
1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

【学校の回答】　1　よく行った



1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

【学校の回答】　2　どちらかといえば、そう思う



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない